

矢吹中学校の旧校舎解体工事が始まります。



解体で使用する重機が搬入されました。超ロングの高所作業専用の大型重機です。油圧により鉄筋コンクリートを特殊な爪で破碎します。現在、防護柵の設置、各種養生作業等を行っており、4月初旬より重機による本格的な解体工事に着手します。解体作業は、崩壊の危険性の高い旧校舎A棟西側より順次進めていきます。作業の安全性を最優先に出来るだけ早期に崩壊の危険性のある旧校舎を解体し、中学校の再開、及び校舎Ⅱ期工事に取り組んでまいります。



旧校舎A棟の被災状況です。2階の柱が圧縮破壊され、3階の床が約50cm沈下しました。階段室の壁はせん断破壊により耐力を無くし非常に危険な状態となっています。

お問い合わせ 矢吹町教育委員会 学校教育課 Tel 0248-44-4400